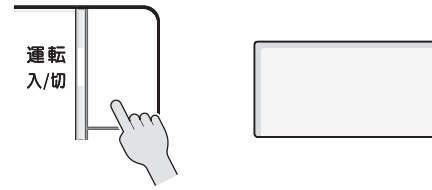


## リモコン表示の節電設定（省電力モード）の変更のしかた

- 省電力モードとは、リモコンの待機電力の低減（省電力）を目的とした機能です。省電力モードが「入」のときは、最後にスイッチを操作してから約3分後に表示画面が暗くなり、運転ランプも少し暗くなります。ただし、省電力モード中でも給湯温度などは表示されます。
- お買い上げの際は、省電力モードは「入」に設定されています。省電力モード機能を使用しない場合は、下記の手順で「切」にすることもできます。

### 1 運転スイッチを押して「切」にします。

- 表示画面と運転ランプが消灯します。



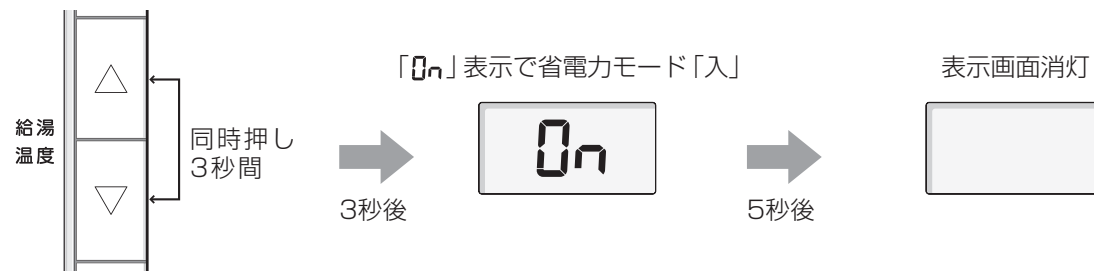
### 2 給湯温度スイッチ△▽2個を同時に押します。

- 表示画面に「0F」が表示されたら、省電力モードは「切」になっています。



### 3 再び省電力モードを「入」にしたいときも1 2と同じ操作をします。

- 表示画面に「0n」が表示されたら、省電力モードは「入」になっています。

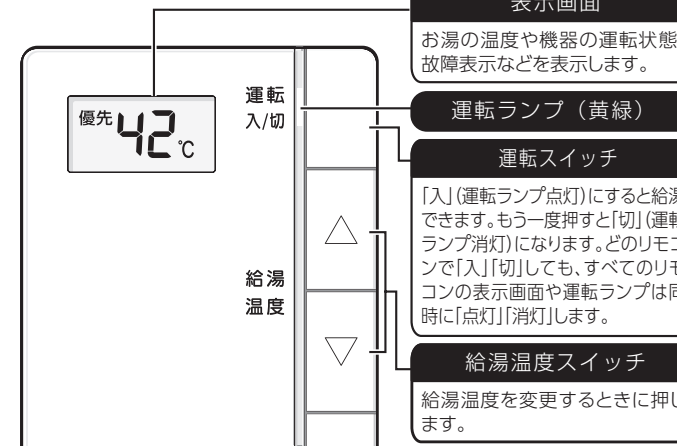


※給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため省電力モードははたらきません。  
 ※省電力モード中は、暗い部屋では表示画面が見えにくいことがあります。

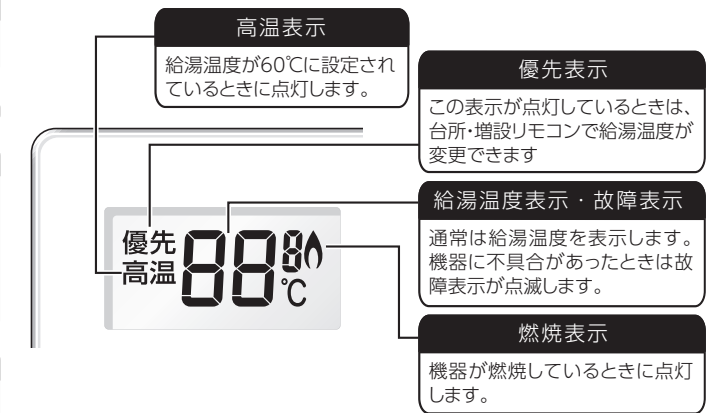


## 各部のなまえとはたらき

【スイッチと表示画面】



【表示画面の詳細】



こんなときは  
リモコンの表示画面が暗い..... P4

あわてずに  
確認してください。

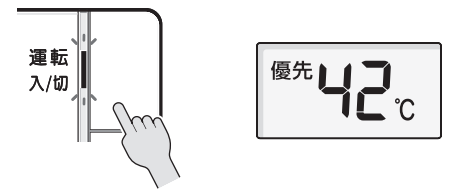
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。

## 操作確認音の消しかた・鳴らしかた

- 下記の手順でスイッチを押したときに出る操作確認音（「ピッ」という音）を消すことができます。リモコンが2カ所以上に設置されている場合は、それぞれのリモコンで設定します。
- 操作確認音を消すと、湯はりが終わったときや浴室リモコンで通話スイッチまたは呼び出しスイッチを押したときに鳴るブザーも消えます。

### 1 運転スイッチを押して「入」にします。

- 表示画面に給湯設定温度を表示します。
- 運転ランプ（黄緑）が点灯します。



### 2 給湯温度スイッチ△▽2個を同時に押します。



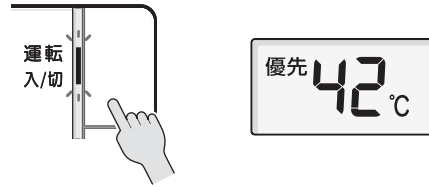
これを繰り返します



## 給湯温度の調節のしかた

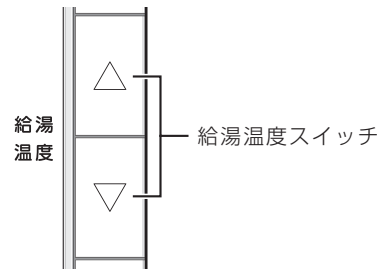
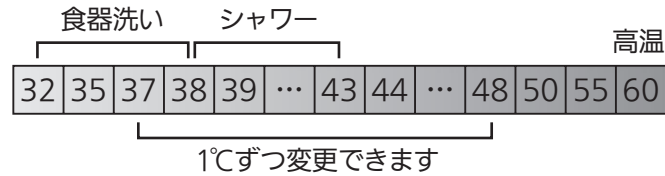
### 1 運転スイッチを押して「入」にします。

- 表示画面に給湯設定温度を表示します。
- 運転ランプ（黄緑）が点灯します。
- ※工場出荷時には 42℃ に設定されています。



### 2 給湯温度スイッチ△▽で温度を決めます。

#### 給湯温度のめやす



- 32℃から 60℃までの 17 段階に設定できます。温度は表示画面に表示されます。上図は 42℃ に設定した場合ですが、実際の温度は季節や配管の長さによって異なります。およそのめやすとお考えください。
- 給湯温度スイッチを押し続けると 45℃ 以下の設定では連続して表示が変わります。46℃ 以上に設定したいときは給湯温度スイッチを 1 回ずつ押し続けてください。
- 給湯温度を 60℃ に設定すると、表示画面に「高温」が表示されます。



## 警告

- 高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- お風呂（特にシャワー）の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンの運転スイッチを「切」にしないでください。お湯が急に水になります。
- やけど防止のため、お風呂（特にシャワー）の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。シャワーの温度もこの給湯温度スイッチで決まります。
- お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、トイレの水を流すなど大量の水を使用して給水圧が下がったとき、あるいは万一機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出る場合があります。
- 給湯使用時は給湯栓が熱くなりますのでやけどに注意してください。
- 給水温が高い場合やお湯の量を絞って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯が出る場合があります。このような場合は湯量を多めにしたり、必要に応じて水を混ぜてから湯温を確認してお使いください。

### 補足

- 給湯やシャワー使用時に、ふる配管に残っていた水が浴槽内の循環アダプター（循環金具・循環口）から出てくる場合がありますが、異常ではありません。
- 夏場など水の温度が高いときに給湯温度を低く設定した場合は、表示よりも高い温度のお湯が出る場合があります。

## 3

## お湯の蛇口を開けるとお湯が出ます。

- お湯を使っている間は、下図のように表示画面に燃焼表示が点灯します。



- 湯量を絞りすぎる（毎分約 2 リットル以下にする）と機器の火が消えて、お湯が水になる場合があります。

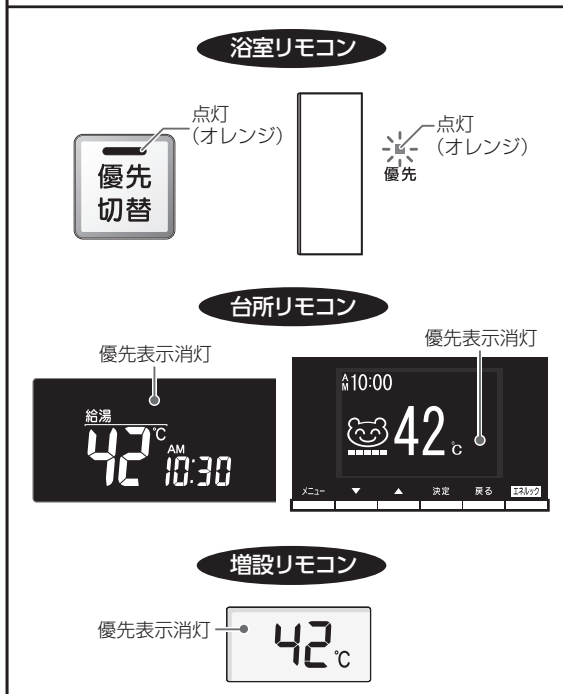
## 混合水栓使用時のご注意

- サーマスタット式水栓をご使用の場合、水栓によってはハンドルの設定よりぬるいお湯が出る場合があります。その場合は、リモコンの給湯温度をハンドルの温度より 5℃～10℃ 高めに設定してください。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。
- 運転が「切」の状態の水を使用する場合は、必ずハンドルの設定を「水」の位置にしてください。「湯」の位置で水を流すと、機器内が結露して点火不良や故障の原因になります。

## ? 運転スイッチが「入」になっているのに給湯温度が調節できない？

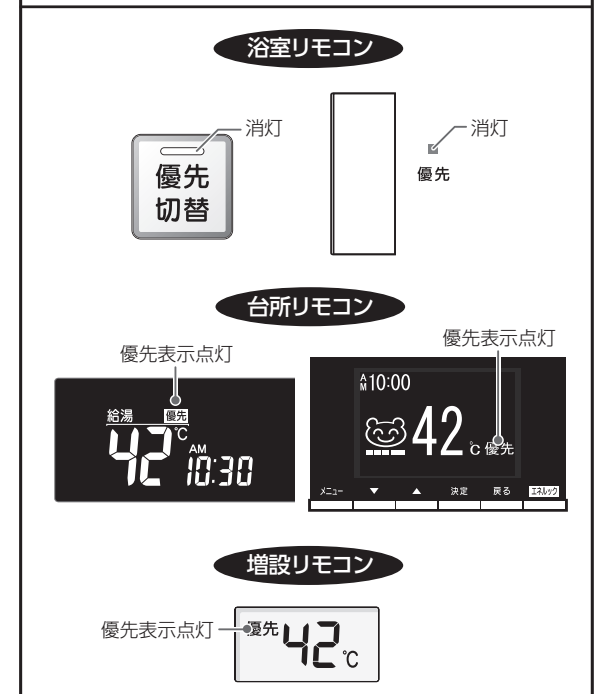
- 台所、浴室、洗面所などにあるすべての給水栓に対して、機器から同じ温度のお湯が供給されます。
  - ※ 浴室リモコンまたは台所および増設リモコン全てに同じ給湯温度が表示されます。そのため、お湯の使用中に他の人が給湯温度を変えると、お湯の温度が変わり、やけどをすることがあります。このような事故を防止するため、浴室リモコンまたは台所および増設リモコンのどちらか一方のリモコンでしか給湯温度を変えられないようにしています。
- 給湯温度を変更できるリモコンを切り替えるには浴室リモコンの優先スイッチを押します。優先スイッチを 1 回押すたびに、給湯温度を変更できるリモコンが浴室リモコン→台所および増設リモコン→浴室リモコン…と交互に切り替わります。

浴室リモコンでのみ、給湯温度が調節できます。



浴室リモコンの優先スイッチを押すと…

台所リモコンおよび増設リモコンで、給湯温度が調節できます。



※ 浴室リモコンの優先スイッチや台所リモコンの優先表示については、それらのリモコンの取扱説明書をご覧ください。